

2022年度

第61回 日本社会学史学会大会プログラム

期日：2022年6月25日（土）～26日（日）

会場：日本大学文理学部（百周年記念館・国際会議場）

☆第一日目 6月25日（土）

大会受付開始 11時45分～

I 理事会 (12時～12時50分)

II 開会の辞 (12時55分～) 日本社会学史学会会長 鈴木健之

III 一般研究報告1 (13時～14時15分) 司会 鈴木健之 (立正大学)

①ハーバーマスのデモクラシー論と学生運動 飯島祐介 (東海大学)

②アメリカ批判理論の展開
—『啓蒙の弁証法』と新自由主義批判— 日暮雅夫 (立命館大学)

③プロテスタンティズムの倫理と多元的現実—パーソンズ、フェーゲリン、
シュッツにおけるジョナサン・エドワーズとウィリアム・ジェイムズ— 森 元孝 (早稲田大学)

IV 一般研究報告2 (14時25分～15時15分) 司会 眞鍋知子 (金沢大学)

④磯村英一はなぜコミュニティ論に反対したのか 宮地俊介 (東京大学大学院生)

⑤社会学は天皇・皇室をどう問題としてきたか
—戦後日本社会学の文献調査から— 兼子 諭 (法政大学)

V 一般研究報告3 (15時25分～16時40分) 司会 清家久美
(立命館アジア太平洋大学)

⑥思慮深さと境界—ジンメルにおける分化した社会と社交— 田村 豪 (神戸大学大学院生)

⑦青年時代のオルテガとジンメル
—ベルリン大学での2人の出会いについて— 小山義博 (日本大学)

⑧亡命社会学者としてのテオドル・ガイガー 梅村麦生 (神戸大学)

VI 総会 (16時40分～17時10分)

☆第二日目 6月26日(日)

Ⅶ シンポジウム (10時30分～14時50分)

共通テーマ《学説史を通じて「社会学」とは何だったのかを問う》

司会 佐藤成基 (法政大学)

橋本直人 (神戸大学)

- 報告1 デュルケムにとっての「社会学」
流王貴義 (東京女子大学)
- 報告2 初期シカゴ学派社会学の神話崩しと派生効果
— 20世紀社会学の思想史的再定位をめぐる —
鎌田大資 (相山女学園大学)
- 報告3 世紀転換期の学問・思想状況と〈理解社会学〉という提案
中野敏男 (東京外国語大学)
- 討論者1 荻野昌弘 (関西学院大学)
●討論者2 寺田征也 (明星大学)

趣旨説明 (10時30分～10時40分)
報告 (10時40分～11時55分)
休憩 (11時55分～13時)
討論 (13時～13時30分)
リプライ (13時30分～13時50分)
フロア・総括 (13時50分～14時50分)

【大会のご案内】

- 報告時間 自由報告は25分（報告15分、質疑応答10分）
シンポジウムの報告時間は各25分、討論者発言は各15分
- 大会参加費 一般会員2,000円 学生会員1,000円（非学生会員含む）
- 懇親会 開催いたしません

- 大会・総会会場 百周年記念館2F・国際会議場
- 会員控え室 百周年記念館2F・会議室2
- 理事会会場 百周年記念館2F・会議室1
- 懇親会会場 開催いたしません

- 論文抜刷 1週間前までに事務局宛メールにて、必ずお申し出ください
書籍等扱い 大会当日の申し込みは一切お受けできません。厳守ください
- コピーについて コピーは個人の責任でお願いします。大会開催校および事務局では、一切のコピーサービスをお断り申し上げます

- 開催校所在地 〒156-8550 世田谷区桜上水3-25-40
(大会本部) 日本大学文理学部社会学科仲川秀樹研究室
TEL 03-5317-8978（研究室直通）

- 飲食施設 大会1日目は、大学学内飲食店・コンビニ等の営業がございます。
大会2日目は、学内飲食店・コンビニは休業になります。
下高井戸駅および大学周辺のコンビニ等ご利用ください。

- 交通機関 京王線・下高井戸駅下車、徒歩8分
校舎案内 (詳細は、本学会HPおよび日本大学HPをご覧ください)

☆日本社会学史学会事務局

〒156-8550 東京都世田谷区桜上水3-25-40

日本大学文理学部社会学研究室

TEL 03-5317-8978（庶務担当直通）

FAX 03-5317-9423（学科研究室）

<http://www.jashs.jp/>

mail@jashs.jp

＜本学会大会における新型コロナウイルス感染対策について＞

○入構について

2022年度第61回日本社会学会大会は、開催校である日本大学文理学部の感染対策基準の下に対面で実施いたします。

本学会大会開催校の日本大学文理学部では、大学正門（百周年記念館）入口にて検温を実施しております。当日、37.6度以上の高熱のある方は入構できません。大会報告者および会員各位・参加者の方は、当日までの体調管理等にご留意いただきますようお願い申し上げます。

○大会会場および控室等について

本学会開催場所である百周年記念館国際会議場は、広いスペースを確保し、座席等は余裕をもって着席できるよう配慮しております。

会員控室のペットボトル等飲料ドリンク等は、衛生面を配慮して準備しております。

大会中の休憩・食事等は、会員控室および百周年記念館エントランスなど、ご自由にお使いいただけます。

○大会開催日の飲食店等について

大会第1日目である6月25日（土）は、学内学食、売店、コンビニ（ファミリーマート）の営業がございます。ご利用ください。

大会第2日目の6月26日（日）は、休日のため学内飲食施設は営業しておりませんので大学周辺の飲食店およびコンビニ等をご利用ください。

○緊急事態等発令の場合

行政機関等における緊急事態宣言発令等が生じ、発令直前のため対面での開催が不可能になった場合、オンライン（報告内容の後日オンデマンド配信等を含めた）対応の可能性もございます。あらためて本学会HP等で告知させていただきます。

本学会大会対面での開催にあたり、ご不便をおかけすることが多々ございますが、会員各位のご協力をよろしくようお願い申し上げます。

以上